

(⇒表からの続きです。)

●「保護者アンケート」と「生徒アンケート」では16の関連項目がある（1・2・5・6・7・8・9・11・12・13・14・16・18・19・20・21）のですが、保護者の方々の評価は高いのに、生徒が低く評価したものが9項目（2・5・7・13・14・18・19・20・21）あります。特に差が大きい項目は、「13」が21ポイントで、「14」が15ポイント、「20」が24ポイント、「21」が21ポイントです。「13」については、生徒にうまくいってないことや悩みが実際あるにもかかわらず相談しにくい環境にあるのか、あるいはさほどの悩み等は今のところないが、そうなったとしても雰囲気として相談しづらいと感じているのかはわかりませんが、その点をより謙虚に考えていただきたいと思います。これは、「14」についても同じです。

●生徒は、「20」では自分のことを肯定的にとらえておらず、「21」で認められていないとも感じているようです。しかし、保護者の方は、「21」に関しては94%、「20」では87%ということ、さらに生徒も保護者の方も「19 先生はがんばったことを認めてくれる」という項目の評価は高いことも考慮すると、「20」「21」の評価が低いのは、生徒同士の人間関係がかなり影響していると考えるのが妥当かもしれません。

●「保護者アンケート」では低くても、「生徒アンケート」が高いものは7項目（1・6・8・9・11・12・16）あります。たとえば、「保護者アンケート」で「家庭では食事の準備や後始末など家事の手伝いをさせている」が65%ですが、「生徒アンケート」では「9 給食の準備や後始末を進んで行っている」93%となっています。家庭（私の世界）ではさほどやりたがらないが、学校は外（公）の世界だということで『しっかりやろう』という実像が見えるのではないかと思う。

●今年度の学校目標は「自己有用感をともなった自己肯定感が持てる生徒の育成」です。これに関連して、「20」「21」の2項目について、学年ごとの集計も出してみました。「20」は1年→50%・2年→48%・3年→85%で、「21」は1年→62%・2年→71%・3年→83%となります。どちらも3年生は高い割合を示していることにホッとさせられました。また、「21」は学年が進むにつれて割合も伸びています。これは、心も成長していることと、徐々に学校の中心として活動の幅が広がるにつれて自信もついてきているのではないかと推察されます。同じようなアンケートを今とると、体育祭の成功や新人戦での成果もあって、数値はさらに上がるのではないかと思われます。大いに気になるのは「20」です。特に、1年と2年の半数の生徒が、自分のことは好きでないと思っています。さらに、女子生徒の割合が低いこともあります。私が見るところ、本校の1・2年生の女子は、いろいろな活動を頑張っていますし、精神的なレベルも高いのではないかと感じることも多いです。ですから、様々な面で自らを厳しく評価していることが、このような数値になっているのではないかと思う。見守っていきたいと思います。

●最後に、全部の項目を同じ評価にした生徒が6人いました。その中の1人は、全部「D」でした。それぞれの項目で真剣に考えた結果がそうなのであれば、配慮していきたいところですが、面倒でそうしたのであればそれは本人のためにならないと考えます。今後も、ていねいに指導していきたいと思います。

—— 10月の行事予定 ——

1日(土) 柔道県大会(平内町・~2日) / 2日(日) ソフトテニス県大会(青森市) / 3日(月) 避難訓練・中教研のため午前3時間授業(給食なし) / 4日(火) 生徒委員会・短縮授業・市理科研究発表会 / 5日(水) 全校朝会 / 6日(木) 生徒会選挙 / 7日(金) 英語検定・合唱コンクールリハーサル / 9日(日) 剣道県大会(黒石市) / 10日(月) 体育の日 / 12日(火) 手作り弁当の日 / 14日(金) 校内合唱コンクール / 15日(土) 野球オータムカップ予選(湊中・~16日) / 17日(月) 短縮授業(~21日) / 19日(水) 集金日(~20日) / 22日(土) 文化祭準備・リハーサル / 23日(日) 文化祭 / 24日(月) 振替休日(文化祭分) / 25日(火) 振替休日(秋季大会分) / 26日(水) 職員会議・生徒朝会 / 27日(木) 後期学級組織 / 28日(金) 生徒委員会・短縮授業 / 29日(土) 漢字検定 / 31日(月) 教育指導課センター訪問・県理科研究発表会

【今日のひとり言】

●先日、小中野小学校の日曜参観日に顔を出しました。校内を歩いていると、初めて会う保護者が方が、私の顔をじっと見て「中学校の校長先生ですよね」と言って声をかけてくれました。「そうですが…」と答えると、「学校だよりの似顔絵にそっくりなので、すぐにわかりました」ということでした。生徒のみなさんに描いてもらった似顔絵ですが、本当に似ているんですね。びっくりしました。